

ご意見への回答

令和元年9月3日
図書館長

【件名】

「県民のくらし応援文庫」について

【ご意見】

令和元年8月22日 福島市 50代

「県民のくらし応援文庫」についてお尋ねします。

この文庫の本の選定は誰がどのような手順で行うのでしょうか。

寄贈者が独自で行うとしたら、恣意的に偏ったり、もしかしたら一方的な政治思想的な教宣活動を目論んだ本が選定・寄贈されるという可能性も無きにしもあらずですので。

今、寄贈されている文庫にそのような本があると言っている訳ではありません。図書館の独立を守る手立てが講じられているかどうかを知りたいのです。

【回答】

ご意見をいただきありがとうございます。

「県民のくらし応援文庫」は、県民のくらしや地域づくりを応援するため、あらかじめ当館で決めた「育児活動支援」「健康長寿支援」「まちづくり支援」「防災活動支援」の4テーマに基づき、趣旨に賛同いただいた企業・団体・個人の方から図書を寄贈いただく制度です。

寄贈図書は、当館の資料収集方針及び4テーマに則した図書で、当館に所蔵されていない図書を選定することとしており、寄贈者からの寄贈の申し出を受けた後、その希望するテーマに沿って当館で作成した図書のリストにより、寄贈者の了解を頂き決定しているところであります。

なお、「県民のくらし応援文庫」は平成30年度末で2,235冊（435万円相当）となり、多くの皆様に利用されております。

(担当：資料情報サービス部長 電話 024-535-3218)